よくわかる公共事業

令和4年度

町道麻生小平線 現道拡幅（代行）事業

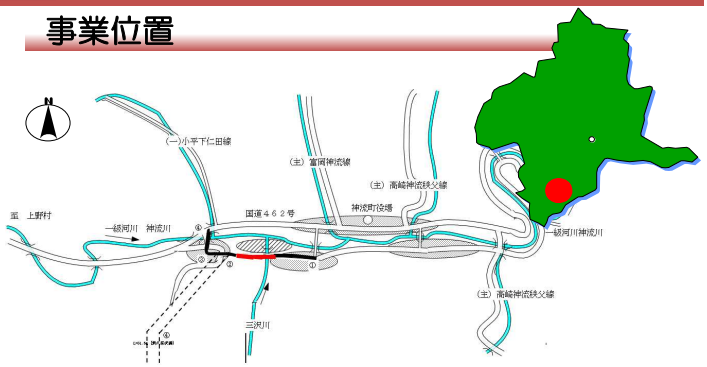
政策3　多様な移動手段の確保

施策２：自動車交通網の整備

事業概要

■所在地：神流町森戸～小平
■路線名：　町道麻生小平線
■事業内容：　道路拡幅　　延長 310m　幅員 5.0m
■全体事業費：約4億円
■事業期間：平成30年度～令和４年度（５年間）

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・生活に密着した道路網の利便性を向上するため　→　**道路を拡幅します**

地元の声

・道路の幅員が狭く、車両がすれ違うときに危険を感じる。（道路利用者）
・国道が災害で通行止めになってしまった時に迂回する道路がないと心配。（地域住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
車両のすれ違い	すれ違い困難(幅員3.0m)	すれ違いが容易に(幅員5.0m)
災害時の迂回路	なし	あり

実施前

◆未舗装のうえ道幅も狭く、車両のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。

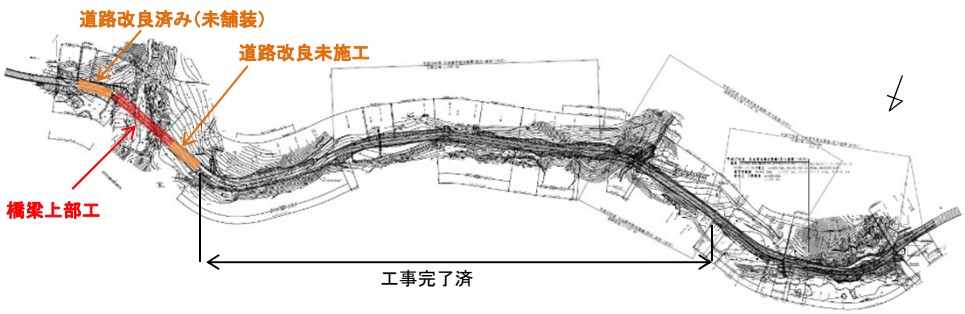
整備前の状況

実施後

◆道幅を広げ、車両のすれ違いを容易にすることで、円滑な通行空間を確保します。

完了区間の様子

事業の進捗状況（R４年3月現在）



今、何をしているか

令和３年度は橋梁上部工架設工事や高欄工事を実施しました。
令和４年度は橋梁前後の道路改良・舗装工事を実施し、事業完了を目指します。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――